



発行
城山親子会

No.847
立教186年
2023. 9. 22

城山大教会活動方針

日々生かされていることに感謝して、

ご恩報じにつとめよう

- 一、おつとめに心を込めよう
- 一、家族で日参を実行しよう
- 一、自分にできるおたすけをしよう
- 一、おちばがえりをしよう

本 部

来年のお節会開催

1月5日～7日に開催されます。

ようぼく一斉活動日

10月29日(日)に開催されます。各支部での会場・時間・内容等は「教区支部情報ネット」または「教祖百四十年祭特設ホームページ」にてご確認ください。尚、本部在籍者家族、本部勤務者とその家族、並びに詰所在住者を対象に、「おやさと会場」が設置されました。会場は、第2食堂、第5食堂で、午前9時集合です。

第10回教養掛研修会

おのちのちのちからせきくしんりち
じゅうごうほむなうしよこい

開催日 11月12日

参加者 堀口教之(教養掛)

保安室ひのきしん

ひのきしん者を募集しています。教会子弟で、35歳以下の方
ぼく男子。是非とも推薦して下さい。

大 教 会

秋季大祭 諸井世話人先生ご巡教

受け入れ役割を別紙配布します。欠席は19日までに連絡して下
さい。

記念祭実行委員会

記念祭当日の役割表を別紙配布します。尚、各係毎の打ち合わ
せを、10月23日午前に行います。役割に当たっている方はお集ま
り下さい。

献 米

本年も一教会60キロか、現金一万二千円の御供をお願いします。

担当 工藤恒美

秋季大祭おちば往復登参バス(マイクロバス)

日 程	往路	10月20日	15時浪岡出発	17時八戸	19時宮古
復路	10月26日	15時天理出発	27日	7時宮古	
		9時八戸		11時浪岡	

乗車御供 往復二万円 片道一万円 大教会まで八千円
 定員 十三名（運転手含む）

詳細は田面木森内090-5841-1904までお問合せ下さい。

※尚、献米を運搬致しますので、準備出来る教会は10月19日までに五所川原分教会、又は浪岡分教会までお持ち下さい。運搬御供は千円です。献米の詳細は陸奥工藤090-6854-5692までお問合せ下さい。

秋季大祭神殿講話

諸井世話人先生

廻廊拭きひのきしん

実施日 8月25日

参加者 男子 5名 女子 0名 計 5名

毎月25日に廻廊拭きひのきしんを行います。

祭事部

月次祭のおつとめ奉仕

毎月のおつとめ奉仕並びに祭儀式の役割は、記念祭当日の役割に準じてつとめさせていただきます。出来るだけ欠席の無いようにお運びいただき、おつとめ下さい。又、地方に当たっている人は、三代真柱様のCDに合わせるよう十分練習をして下さい。

布教部

布教部との対話

9月4日から8日にかけて、浪岡部内教会の会長さんと布教部員が、創立百三十周年記念祭へ向けて、教祖百四十年祭へ向けての取り組みや現状を対話という形でさせていただきました。今後さらに教会内容充実を目指して、つとめさせていただきますと思いますので、よろしくお願いいたします。

今後もしも相談の上、他の直轄教会を12月以降、回らせて頂く予定ですので、よろしくお願いいたします。

城山ミュンヘン出張所2023年9月報告 荒関美智子

9月の出張所月次祭をセバステイアン、ヨーコと共につとめました。

榎本ひささん、フェルディナンド・バスケス氏（双方ともウィーン在住）、山口英雄氏（ローマ）、長谷川善久所長（パリ）と共に2023年9月10〜12日、今年ベルリンで開催された世界平和の集いに招待されました。この催しはすでに37回を数えており、聖エギディオ共同体によってイニシアティブがとられています。

（聖エギディオ共同体はカトリックの世俗団体でローマに本部があり、今年世界の宗教と政治の指導者が、相互理解と相互コミュニケーションを促進し、世界平和を支持する目的で集いました。）

数ある講演の一つに、例えば、「性的暴力、空腹、疾病と戦うための子供の権利及びその解決への手がかり」といった内容のものがありました。

多くの子どもたちが空腹に苦しむアフリカでは、聖エギディオ共同体が、食料の配給、医療提供、識字のできない親への世話取り等を含んだ包括的な支援を行っています。またおよそ四千二百人の子どもたち―彼らは自身では自覚していない目のトラブルが

元で、受けるべき教育を受けることが出来ていない子どもたちです。がーのための目の診断、眼鏡を提供する組織というのにも存在しています。

開会式においてドイツの大統領が演説し、この集いに招待されたベルリンの学生たちもおりました。今年のテーマは「平和への勇気」です。

その他の興味深い講演として、「世界宗教評議会」議長と「世界平和のためのアジア会議」事務局長がその内容を評価した「核兵器の廃絶」というものもありました。

アジアの宗教のプレゼンテーションというテーマ枠の中で、天理教の代表団は「おつとめ」の「おてふり」をおこない、興味を示された方々に教理の解説などをおこないました。

この催しの最後には参加した全ての宗教がブランデンブルク門に集い、平和のための共同の祈りをおこないました。

さらに美智子は2023年9月15日にミュンヘン市のとある会合に招待を受けました。そこでは宗教間対話と文化共同事業のための部局が、天理教に対して、「寛容、対話と平和的共同事業」というテーマへの諸宗教の共同宣言についての承認を求めてきました。この憲章は、世界観的多様性への10のポイントと、相互の受容、連帯、尊重への宣言を含むものでした。この憲章はすべての宗教団体によって共同で議決され、それぞれの信仰団体の名の下で署名されました（当出張所はKiyama Münchenという名称で）。

この憲章は近々ミュンヘンの公的場所において告知されることになっていきます。

これに参加した際の集合写真がミュンヘン市のウェブサイト

てダウンロード可能となっています。

青年会

第97回青年会総会

本年は11月25日11時より、教会本部中庭にて開催されます。

少年会

第四十二期生研修員募集

少年会本部では、第四十二期生研修員を募集しています。

募集人数 三十名

研修期間 立教一八七年3月26日～立教一八八年3月26日

出願期間 立教一八六年9月26日～立教一八七年2月29日（必着）

教会の子弟に、お声掛けをよろしくお願いいたします。

また、興味がある方、希望される方がありましたら、団長佐々木までお知らせください。

けいじばん

十月大教会神殿奉仕

9月27日 10月1日 油川

10月1日 6日 禮城

10月6日 11日 馬淵江

10月11日 16日 きやま講

10月16日 21日 古間木

10月21日 24日 大教会役員、陽心(布)

10月25日 26日 きやま講

10月27日 11月1日 上南

大教会伏せ込みひのきしん 少年会

修養科始業講習 小野道幸、石原旬一

修養科修了講習 小田真一郎

教養掛 五日市正道(9月24日) 堀口教之(10月24日) 10月28日(11月28日)

婦人会当番

十月教祖おみやげ、女鳴物、厨房、洗濯当番、詰所ひのきしん

木造、北城眞、野邊地 各委員部

十月委員伏せ込みひのきしん

田中 美穂子、相内 真喜子

秋季大祭祭典雅楽

一、調子 黄鐘調

一、曲目 拾翠楽 海青楽 千秋楽

越殿楽 鳥急 西王楽破

詰所まなび月次祭

日 時 10月8日(日) 午後5時から

秋季大祭々典役割表

立教一八六年（令和五年）
十月二十二日九時三十分執行

祭主	大教会長																							
属者	石原旬一	村田 勇																						
賛者	瀬川初人	森内聖也																						
指図方	小野道幸																							
献饌長	工藤寿美																							
ておどり	すわりづとめ	前半 下り	後半 下り																					
	大教会長	小田真一郎	堀口教之																					
	松浦靖治	北山道治	棟方典人																					
	高橋邦武	須藤宏文	澤野公志																					
	会長夫人	関美佐子	蝦名敬子																					
	宮澤民枝	野中華子	高橋啓子																					
	田中美穂子	瀬川三都子	戸塚美代子																					
笛	高橋邦和	工藤恒美	柴田知弘																					
ちゃんぽん	村田 勇	阿部 豊	五日市正道																					
拍子木	工藤寿美	柏田親邦	近藤文雄																					
太鼓	田中道弘	小田 裕	佐々木 誠																					
すりがね	石原旬一	相内知昭	蒔田登紫行																					
小鼓	赤平治三	森内聖也	高橋邦之																					
琴	小田美枝子	高橋 節	芝崎みよ子																					
三味線	荒関美智子	村田良子	平生光枝																					
胡弓	小田晴恵	蒔田由美子	相内真喜子																					
地方	小野道幸	瀬川初人	秋山亮克																					
	下山 武	小関善信	田口栄一																					

○直轄の会長さんは、役割に当たっている人にお声掛けを、よろしくお願いします。

○地方は、真柱様のCD（「三代真柱」と表示）に合わせるよう十分練習して下さい。

○婦人の帯は、六月～九月は夏物、十月～五月は冬物。

○止むなく奉仕できない場合は、前日までに大教会へ届け出て下さい。

控え

おつとめ奉仕者以外の全教会長夫妻、全布教所長
松浦春年、須藤司、田中元直、小田真二、櫻田陽一